

第45回

# 北信越国民スポーツ大会

## ローイング競技プログラム



HOKUSHU  
NETSU



# 2024.8

# 23<sup>FRI</sup> 25<sup>SUN</sup>

主催 | (公財)日本スポーツ協会 石川県 富山県 長野県 福井県 新潟県  
 石川県教育委員会 富山県教育委員会 長野県教育委員会  
 福井県教育委員会 新潟県教育委員会  
 (公財)石川県スポーツ協会 (公財)富山県スポーツ協会  
 (公財)長野県スポーツ協会 (公財)福井県スポーツ協会  
 (公財)新潟県スポーツ協会

共催 | 会場地市町村 会場地市町村教育委員会

後援 | スポーツ庁 主管 | (公財)石川県スポーツ協会 石川県各競技団体

この事業は、競輪の補助金を受けて実施しています。

競輪の補助事業



## 開催の趣旨

国民スポーツ大会の趣旨に則り、その予選会として北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

## スポーツを行う者の心得（「日本スポーツ協会スポーツ憲章」抜粋）

- スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行う。
- 競技規則はもとより、自らの属する団体の規則を遵守し、フェアプレーの精神を尊重する。
- 常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尽くす。
- アンチ・ドーピングに関する規定を遵守する。

# 目 次

若い力	1	競技日程	9
石川県民の歌	1	競技成績表	10
あいさつ	2	監督・選手名簿	16
祝辞	3	会場案内図	22
あいさつ	4	航行ルール	23
歓迎のことば	5	審判上の注意	25
競技会役員	6	宿舍一覧・医療機関	29
競技役員	7	競技会本部・大会本部	29
諸会議日程	8		

## 若い力

日本体育協会選定

佐伯 孝夫 作詞

高田 信一 作曲

### 一、若い力と

感激に

燃えよ若人

胸を張れ

歓喜あふれる

ユニフォーム

肩にひとひら

花が散る

花も輝け

希望にみちて

競え青春

強き者

### 二、薫る英気と

純情に

瞳あかるい

スポーツマン

僕のよろこび

君のもの

挙がる凱歌に

虹が立つ

友情身にしむ

熱こそいのち

競え青春

強き者

## 石川県民の歌

梅木 宗一 作詞

窪田 新一 作曲

### 一、白山に 朝日ははえて

青雲の はれゆくところ

名にかおる 歴史をつぎて

むすばれし われら県民

躍進の 旗をかざして

おおわが石川 ふるいおこさん

### 二、加賀平野 能登半島に

海山の さち呼ぶところ

うちつどう ちまたに野辺に

工芸の 花咲きにおい

はるかなる 稲田はみのる

おおわが石川 ひらきのばさん

### 三、日本海 北にひらけて

希望の日 明けゆくところ

いでゆわき 地はゆたかなり

この国土 いやよ榮えて

人の和に 世界を結ぶ

おおわが石川 歌いたたえん

# あいさつ



第45回北信越国民スポーツ大会 会長  
公益財団法人石川県スポーツ協会 会長

石川県知事 馳 浩

第45回北信越国民スポーツ大会が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げますとともに、ご来県いただきました皆様を心から歓迎いたします。

本大会は、今年佐賀県で開催される第78回国民スポーツ大会「SAGA2024 国スポ」への出場権獲得を目指し、各県を代表する精鋭が、郷土の名誉と誇りを胸に、熱戦を繰り広げる北信越最大のスポーツの祭典です。

参加される選手の皆様には、日頃鍛えた力と技を遺憾なく発揮され、観戦される方々を魅了する白熱した戦いを展開されるとともに、大会を通じて交流の輪を広げられ、思い出に残る素晴らしい大会となることを願っています。

元日に発生した令和6年能登半島地震により、今なお、多くの方々が不自由な生活を余儀なくされていますが、県としては、ふるさと石川の一日も早い復旧、その先の創造的復興に向け、全力で取り組んでまいります。

本大会で生まれる活気や賑わいも、必ずや能登の復旧・復興の大きな力になるものと確信しており、能登が再び輝きを取り戻す日まで、今後とも、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

また、県外からお越しいただいた皆様には、折角の機会ですので、四季折々の山海の幸を活かした豊かな食文化など、ここ石川県の多彩な魅力をご堪能いただければ幸いです。

最後に、本大会の開催にあたりご尽力いただきました関係の皆様方に深く御礼を申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘と本大会の成功を祈念申し上げ、あいさつといたします。

## お祝いの言葉



石川県議会議長 善田 善彦

北信越5県から多くの選手・役員の皆様をお迎えし、第45回北信越国民スポーツ大会が盛大に開催されるにあたり、石川県議会を代表いたしまして、心から歓迎申し上げます。

本大会は、佐賀県で開催される国民スポーツ大会への予選会であるとともに、北信越地域のスポーツの振興と発展に大きく寄与する大会であります。

日々の厳しい練習とたゆまぬ努力により、各県の予選を勝ち抜かれた選手の皆様には、これまで鍛えた力と技を十分に発揮され、輝かしい成績を収められますとともに、選手相互の友情を深め、心に残る素晴らしい大会となることを願っております。

また、日頃から選手の育成やスポーツ振興にご尽力いただいております監督、役員をはじめ関係者の皆様のこれまでのご努力とご熱意に対し、深く敬意を表します。引き続き、スポーツを通じた地域の活性化にご尽力いただきますよう、お願い申し上げます。

元日に発生した令和6年能登半島地震では、本県のみならず北信越5県の各地で甚大な被害が生じました。被災された方にお見舞いを申し上げますとともに、選手の皆さんの活躍が被災地に夢と感動を与えてくれるものと期待しております。

本県は、新鮮な山海の幸、さらには美味しいお酒など、豊かな資源に恵まれております。地震の影響で売り上げが大幅に減少している飲食店などを応援するためにも、こうした石川県の醍醐味もあわせて存分に御堪能いただければ幸いです。

結びに、本大会の運営にあたられます役員の皆様をはじめ、関係各位のご労苦に深く敬意と感謝の意を表しますとともに、本大会のご成功と選手の皆様のご健闘を心からお祈りいたしまして、お祝いの言葉といたします。

## あいさつ



石川県ローイング協会  
会長 焼田 宏 明

皆様、ようこそ石川県津幡漕艇競技場へおいでくださいました。

5年に一度の持ち回りで、今年は皆様を石川県にお迎えすることになりました。

ここ県津幡漕艇競技場は、河北潟埋め立て時の外周水面を、公認 B 級ローイングコースとして整備したものです。

過去にはインターハイ、国体、全日本中学選手権大会、全国市町村交流レガッタ等を開催しております。

また、ここは静水率が高く、10 kmをノンストップで漕げる漕艇場として広く認知され、近年実業団や大学クルーが合宿練習コースとして活用しております。

今回の北信越国民スポーツ大会ローイング競技は、9月の佐賀県国民スポーツ大会に向けた予選会として、選手、監督関係者の皆さまにおかれましては、郷土の期待を担って臨まれていることと思います。選手の皆さまが持てる力を遺憾なく発揮できますよう本大会を運営いたします。

本年1月1日に発生した能登半島地震により、本漕艇場も液状化現象により、土手の一部損壊や緑地帯の亀裂陥没等がありました。特にコース対岸の河北潟干拓地は液状化現象による被害が激しく、堤防が約2m陥没したため、諸設備等をこの大会に向けて修繕しております。

被災のままで手つかずの状況のところも多々ありますが、レースには支障ないものと判断しました。また各方面より多大の義援金を賜り、あつく御礼申し上げます。

結びとして、今大会に参加されました選手の皆様のご健闘をお祈りしますとともに、開催にあたりご尽力賜りました石川県並びに津幡町や関係各位に深く感謝し、御礼申し上げます。

## 歓迎のことば



津幡町長 矢田 富郎

第45回北信越国民スポーツ大会ローイング競技が、石川県津幡漕艇競技場で開催されるにあたり、ご参加いただきました多数の選手・関係者の皆様に心より歓迎申し上げます。

さて、本町の漕艇競技場は平成3年に開催された石川国体の漕艇競技が行われた地であり、壮大な河北潟に開設されたコースは「日本海コース」と呼ばれており、日本ローイング協会より公認B級コースに認定されている日本海側有数のコースです。毎年8月に本町で行われるつばたレガッタに町内外から多くのクルーにご参加いただいております。

しかしながら、1月1日に発生した令和6年能登半島地震において、ここ石川県津幡漕艇競技場も芝生エリアが一部陥没するなどの甚大な被害を受け、本大会の開催が危惧されておりました。しかし、関係者各位のご尽力により開催の運びとなりましたことに心からお礼申し上げます。

本日ご参加されておられます選手の皆様には、コースコンディションが十分ではない中のレースではございますが、日頃の練習の成果を存分に発揮し、素晴らしいレース展開で大会を盛り上げていただけることを期待しております。

最後になりましたが、本大会の開催にあたりご尽力いただきました関係者の皆様に重ねて心よりお礼を申し上げますとともに、本大会の成功を祈念いたしまして、歓迎のことばとさせていただきます。

## 競 技 会 役 員

名誉会長	矢田 富郎								
会 長	焼田 宏明								
副 会 長	井上 学	宮坂 徹	戸嶋 秀樹	坂上 英行					
顧 問	八十嶋孝司 坂本 清 村井 晋平	吉田 克也 村井 富雄	宮崎 寿 米口 一彦	塩谷 優 酒井 義光	納藤 真生 河村 孝夫				
参 与	山崎 明人 吉岡 洋	番田 穰	中村 健一	長浜 和史	高橋 寛				
委 員 長	大江 洋造								
副委員長	河口 智洋	木下 芳樹	野原佐智夫	加藤 丈司					
委 員	山本 圭輔 茶谷 允士 橋本 竜司 寺下 行磨	長井 恒輝 飯田 寿美 安田 誠二 亀割 英人	村井 啓介 木村 裕一 太田 和夫 和多田 一	谷口 文温 橋本 研吾 木村 順市 佐藤 輪也	高澤 隆介 木越 登				

# 競 技 役 員

競漕委員長	大江 洋造				
競 漕 委 員	河口 智洋	木下 芳樹	野原佐智夫	坂上 英行	
審 判 長	木村 行男				
副 審 判 長	木村 勇人	濱上 真嘉			
審 判 員	宮田 勝治	上田 浩之	安達 歩大	久保田和美	
	小口 るみ	片山真一郎	西野 文隆	野原 啓	
	飯田 寿美	笠間 俊哉	英 直喜	田畠 大輝	
	若崎英衣子	瓜 照美	河田八千代	中山 尚秀	
	原田 秀一	村 美和	澤田 響	瓜 優磨	
	大嶋 華奈	半井 祐佳	中村 勇貴	古永 壯汰	
	竹田 響	小倉 和浩	東 奏未	中村 純菜	
不服審査委員	木村 行男	木村 勇人	宮田 勝治		
総 務	宮崎 寿	山崎 明人	西島 武夫	山本 圭輔	
	長井 恒輝	橋本 研吾	山田 敏之	山下 雅裕	
記録放送	高澤 隆介	木村 裕一	石黒 智子	山口 泰司	
	太田 和夫				
水路委員長	加藤 丈司				
水 路	茶谷 允士	木村 順市	吉岡 洋	竹本 信幸	
	奥村外与彦	谷口 文温	村井 啓介	安田 誠二	
	大谷内圭介	田賀 大地	上田 航司	谷野 智了	
医 務	藤崎 享子				
補 助 員	小松高校ボート部	小松明峰高校ボート部	津幡高校ボート部		
	七尾高校ボート部	金沢大学ボート部			

## 諸 会 議 日 程

会 議 名	期 日	時 間	場 所	電話番号
理事長会議	7月13日(土)	午後2時から	石川県立津幡漕艇競技場管理棟 〒929-03334 河北郡幡町川尻ほ 27-2	076 - 289 - 4390
代表者会議	7月13日(土)	午後5時から	オンライン会議で実施	

# 競 技 日 程

7月14日(日)

区分	レースNo.	発艇時間	種 別 ・ 種 目
決 勝 I	1	8 : 0 0	少年女子シングルスカル
	2	8 : 1 0	少年男子シングルスカル
	3	8 : 2 0	成年女子シングルスカル
	4	8 : 3 0	成年男子シングルスカル
	5	8 : 4 0	少年女子ダブルスカル
	6	8 : 5 0	少年男子ダブルスカル
	7	9 : 0 0	成年女子ダブルスカル
	8	9 : 1 0	少年女子舵手つきクォドルプル
	9	9 : 2 0	少年男子舵手つきクォドルプル
	10	9 : 3 0	成年女子舵手つきクォドルプル
	11	9 : 4 0	成年男子舵手つきフォア
休 憩			
決 勝 II	12	10 : 0 0	少年女子シングルスカル
	13	10 : 1 0	少年男子シングルスカル
	14	10 : 2 0	成年女子シングルスカル
	15	10 : 3 0	成年男子シングルスカル
	16	10 : 4 0	少年女子ダブルスカル
	17	10 : 5 0	少年男子ダブルスカル
	18	11 : 0 0	成年女子ダブルスカル
	19	11 : 1 0	少年女子舵手つきクォドルプル
	20	11 : 2 0	少年男子舵手つきクォドルプル
	21	11 : 3 0	成年女子舵手つきクォドルプル
	22	11 : 4 0	成年男子舵手つきフォア

# 競 技 成 績 表

## 成年男子舵手つきフォア

### 決勝 I

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
1 1 9 : 4 0		①	2 / 5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

### 決勝 II

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
2 2 1 1 : 4 0		①	2 / 5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

### 決定戦

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
		①	/		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

北信越代表

--	--

## 成年男子シングルスカル

### 決勝 I

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
4 8 : 3 0		①	2 / 5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

### 決勝 II

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
1 5 1 0 : 3 0		①	2 / 5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

### 決定戦

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
		①	/		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

北信越代表

--	--	--

### 成年女子舵手つきクォドルプル

#### 決勝 I

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
10 9:30		①	2/5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

#### 決勝 II

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
21 11:30		①	2/5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

#### 決定戦

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
		①	/		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

北信越代表

--	--	--

### 成年女子ダブルスカル

#### 決勝 I

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
7 9:00		①	2/5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

#### 決勝 II

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
18 11:00		①	2/5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

#### 決定戦

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
		①	/		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

北信越代表

--	--

## 成年女子シングルスカル

### 決勝 I

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
3 8 : 20		①	3 / 5		' "	' "	
		②			' "	' "	
		③			' "	' "	
		④			' "	' "	
		⑤			' "	' "	

### 決勝 II

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
14 10 : 20		①	3 / 5		' "	' "	
		②			' "	' "	
		③			' "	' "	
		④			' "	' "	
		⑤			' "	' "	

### 決定戦

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
		①	/		' "	' "	
		②			' "	' "	
		③			' "	' "	
		④			' "	' "	
		⑤			' "	' "	

北信越代表

--	--	--

## 少年男子舵手つきクォドルプル

### 決勝 I

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
9 9 : 20		①	2 / 5		' "	' "	
		②			' "	' "	
		③			' "	' "	
		④			' "	' "	
		⑤			' "	' "	

### 決勝 II

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
20 11 : 20		①	2 / 5		' "	' "	
		②			' "	' "	
		③			' "	' "	
		④			' "	' "	
		⑤			' "	' "	

### 決定戦

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
		①	/		' "	' "	
		②			' "	' "	
		③			' "	' "	
		④			' "	' "	
		⑤			' "	' "	

北信越代表

--	--

### 少年男子ダブルスカル

#### 決勝 I

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
6 8 : 5 0		①	2 / 5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

#### 決勝 II

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
1 7 1 0 : 5 0		①	2 / 5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

#### 決定戦

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
		①	/		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

北信越代表

--	--

### 少年男子シングルスカル

#### 決勝 I

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
2 8 : 1 0		①	2 / 5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

#### 決勝 II

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
1 3 1 0 : 1 0		①	2 / 5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

#### 決定戦

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
		①	/		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

北信越代表

--	--

少年女子舵手つきクォドルプル

決勝 I

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
8 9 : 1 0		①	2 / 5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

決勝 II

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
1 9 1 1 : 1 0		①	2 / 5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

決定戦

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
		①	/		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

北信越代表

--	--

少年女子ダブルスカル

決勝 I

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
5 8 : 4 0		①	2 / 5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

決勝 II

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
1 6 1 0 : 4 0		①	2 / 5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

決定戦

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
		①	/		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

北信越代表

--

少年女子シングルスカル

決勝 I

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
1 8 : 0 0		①	2 / 5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

決勝 II

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
1 2 1 0 : 0 0		①	2 / 5		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

決定戦

レースNo./時分	クルー名	レーン	あがり	着 順	1,000m Finish	500mLap	風速方向
		①	/		' "	' "	
		②		' "	' "		
		③		' "	' "		
		④		' "	' "		
		⑤		' "	' "		

北信越代表

--	--

## 監 督・選手名簿

### 成年男子舵手付フォア

#### 石川県

監督	大江 洋造	小松ローイングクラブ
C	鶴野 心太	金沢大学
S	川合 成宙	大阪公立大学
3	尾崎 光	金沢大学
2	竹田 諒真	龍谷大学
B	東 悠	龍谷大学
補	高橋 葵	金沢大学

#### 富山県

監督	寺下 行麿	(公財)富山県スポーツ協会
C	名倉 颯人	富山国際大学
S	若崎 晴斗	富山国際大学
3	倉内 洋輝	富山国際大学
2	数土 裕清	富山国際大学
B	松元 大晴	富山国際大学
補	塚本 陽太	富山国際大学

#### 長野県

監督	名取 大地	太陽工業株式会社
C	立野 陸	太陽工業株式会社
S	内田 智也	太陽工業株式会社
3	手塚 知丹	太陽工業株式会社
2	城戸 真優	太陽工業株式会社
B	武居 俊樹	太陽工業株式会社
補	垣崎 太治	中央大学
予	花岡 空之馬	東京経済大学

#### 福井県

監督	倉谷 郁也	関西電力株式会社
C	青池 翔太	関西電力株式会社
S	津志田 匠太郎	日本大学
3	田辺 翔万	日本大学
2	大下 喬平	中部電力パワーグリッド株式会社
B	瀬戸 淳也	関西電力株式会社
補	武田 匡弘	関西電力株式会社
予	岡本 風哉	日本大学

#### 新潟県

監督	菊池 真人	東日本旅客鉄道(株)
C	長谷川 明莉	新潟県ローイング協会
S	長谷川 直樹	新潟県ローイング協会
3	高島 大介	同志社大学
2	金子 桂太	ユニテックフーズ(株)
B	五十川 凜	新潟大学
補	中島 大成	新潟大学

### 成年男子シングルスカル

#### 石川県

監督	大江 洋造	小松ローイングクラブ
S	村井 航太郎	小松市立高等学校

#### 富山県

監督	寺下 行麿	(公財)富山県スポーツ協会
S	今本 海音	富山国際大学

#### 長野県

監督	名取 大地	太陽工業株式会社
S	永坂 菖伍	岐阜協立大学

#### 福井県

監督	倉谷 郁也	関西電力株式会社
S	兼康 慎	関西電力株式会社

#### 新潟県

監督	菊池 真人	東日本旅客鉄道(株)
S	高橋 修	佐渡ローイングクラブ

## 成年女子舵手付クオドルプル

### 石川県

監督	村井 啓介	かけはし産業株式会社
C	藤田 真瑠	小松ローイングクラブ
S	瀧野 晴美	金沢大学
3	銖藤 蓮	滋賀大学
2	酒井 美柚子	同志社大学
B	松尾 和沙	金沢大学大学院

### 富山県

監督	中島 和紀	中越合金鑄工(株)
C	岡村 碧希	富山国際大学
S	田知本 遥奈	富山国際大学
3	西野 萌恵	(株)陽進堂
2	沖田 海里	北陸電気工業(株)
B	日野 朱莉	富山国際大学
補	滝澤 明日花	北陸電気工業(株)
予	下田 羽音	富山国際大学

### 長野県

監督	牛山 英俊	諏訪総合設計株式会社
C	杠 咲良	長野県職員
S	小松 国穂	明治大学
3	石上 璃奈	下諏訪町職員
2	今井 和香	日本体育大学
B	原 織江	(株)フジモリ
補	中山 優衣	(株)八十二銀行
予	北田 紗由季	岡谷南高等学校

### 福井県

監督	和多田 一	関西電力株式会社
C	武長 凧那	関西電力株式会社
S	岩本 結愛	関西電力株式会社
3	高野 晃帆	関西電力株式会社
2	小野寺 紗耶	早稲田大学
B	東野 花	同志社大学
補	清水 空	関西電力株式会社
予	上村 柚子	関西電力株式会社

## 成年女子ダブルスカル

### 石川県

監督	村井 啓介	かけはし産業株式会社
S	高木 香帆	金沢大学
B	中嶋 真優	金沢大学医王会

### 富山県

監督	中島 和紀	中越合金鑄工(株)
S	藤田 蘭	立教大学
B	布村 紗雪	東京経済大学
予		

### 長野県

監督	牛山 英俊	諏訪総合設計株式会社
S	野村 明日香	東北大学
B	小野 紗耶果	早稲田大学
予	植松 杏実	下諏訪向陽高等学校(教)

### 福井県

監督	和多田 一	関西電力株式会社
S	武田 望花	関西電力株式会社
B	川村 海	関西電力株式会社
予	嶋田 彩桜	明治大学

### 新潟県

監督	今里 睦美	株式会社サイバーアート
S	金谷 りさ	同志社大学
B	猪俣 早希子	日本体育大学

## 成年女子シングルスカル

### 石川県

監督 村井 啓介 かけはし産業株式会社  
S 小島 陽菜 金沢大学

### 富山県

監督 中島 和紀 中越合金鋳工(株)  
S 四方 美咲 (株)陽進堂

### 長野県

監督 牛山 英俊 諏訪総合設計株式会社  
S 松澤 翠子 東京大学

### 福井県

監督 和多田 一 関西電力株式会社  
S 馬野 彩加 関西電力株式会社

### 新潟県

監督 今里 睦美 株式会社サイバーアート  
S 青山 実吹 明治大学

## 少年男子舵手付クオドルプル

### 石川県

監督 高澤 隆介 石川県立小松明峰高等学校(教)  
C 山本 匠 石川県立小松明峰高等学校  
S 川中 雄翔 石川県立小松明峰高等学校  
3 村井 大輔 石川県立小松明峰高等学校  
2 安田 和慎 石川県立小松明峰高等学校  
B 中村 洸誠 石川県立小松明峰高等学校  
補 吉本 陽葵 石川県立小松明峰高等学校

### 富山県

監督 河口 智洋 富山工業高等学校(教)  
C 澤田 瑛人 富山工業高等学校  
S 渡木 遥太 富山工業高等学校  
3 竹井 虎徹 富山工業高等学校  
2 横島 楓 富山工業高等学校  
B 松浦 鷺慈 富山工業高等学校  
補 毛利 碧 八尾高等学校  
予 福島 惟力 八尾高等学校

### 長野県

監督 守屋 洋明 岡谷南高等学校(教)  
C 両角 大和 岡谷南高等学校  
S 武居 拳聖 岡谷南高等学校  
3 渡辺 将太 岡谷南高等学校  
2 宮坂 樹希 岡谷南高等学校  
B 茅野 喜一 岡谷南高等学校  
補 小林 亮駕 岡谷南高等学校  
予 瀬木 眞斗 岡谷南高等学校

### 福井県

監督 大同 秀憲 若狭高校(教)  
C 寺田 成輝 美方高校  
S 中田 涼雅 美方高校  
3 中道 鉄平 美方高校  
2 上野 晴生 美方高校  
B 上村 陽太郎 美方高校  
補 渡辺 大輝 美方高校  
予 中村 祐陽 美方高校

### 新潟県

監督 清野 拓也 コニカミノルタNC(株)  
C 松永 悠誉 新潟南高校  
S 田村 豊 新潟高校  
3 吉倉 光 新潟南高校  
2 富岡 晃生 新潟高校  
B 高橋 惇也 新潟南高校  
補 伊藤 風生 阿賀黎明高校

## 少年男子ダブルスカル

### 石川県

監督	茶谷 允士	津幡町立津幡南中学校(教)
S	森下 朝陽	石川県立津幡高等学校
B	細川 晃太郎	石川県立津幡高等学校

## 少年男子シングルスカル

### 石川県

監督	茶谷 允士	津幡町立津幡南中学校(教)
S	首田 笙	石川県立津幡高等学校

### 富山県

監督	安部 一世	(有)八尾テクノ
S	當田 晶生	八尾高等学校
B	山田 桔平	八尾高等学校
予	野村 輝	富山工業高等学校

### 富山県

監督	安部 一世	(有)八尾テクノ
S	北林 純成	富山工業高等学校

### 長野県

監督	杉村 篤	株式会社信州タケエイ
S	藤森 謙太郎	下諏訪向陽高等学校
B	山田 陽太	諏訪清陵高等学校
予	神農 晃	諏訪清陵高等学校

### 長野県

監督	杉村 篤	株式会社信州タケエイ
S	高林 雅公	岡谷南高等学校

### 福井県

監督	浅妻 幹晴	敦賀工業高校(教)
S	林 蒼空	若狭東高校
B	山口 瑛斗	若狭東高校
予	富田 遼	若狭東高校

### 福井県

監督	浅妻 幹晴	敦賀工業高校(教)
S	井上 悠翔	美方高校

### 新潟県

監督	馬場 伸行	コニカミノルタNC(株)
S	後藤 優歩	阿賀黎明高校
B	遠藤 冴斗	阿賀黎明高校
予	本間 太陽	新潟高校

### 新潟県

監督	馬場 伸行	コニカミノルタNC(株)
S	田中 丞士	新潟高校

少年女子舵手付クオドルプル

石川県

監督	安田 誠二	石川県立小松明峰高等学校(教)
C	山本 菜々美	石川県立小松明峰高等学校
S	土屋 花	石川県立小松明峰高等学校
3	竹村 心葉	石川県立小松明峰高等学校
2	河原 優菜	石川県立小松明峰高等学校
B	林 和奏	石川県立小松明峰高等学校
補	小野地 花佳	石川県立小松高等学校

富山県

監督	坂本 勝	八尾高等学校(教)
C	久和 圭太	八尾高等学校
S	長澤 雪乃	八尾高等学校
3	宮口 迪子	八尾高等学校
2	米田 光里	八尾高等学校
B	中谷 遥菜	八尾高等学校

長野県

監督	小林 淳司	セイコーエプソン株式会社
C	永田 ひなの	諏訪清陵高等学校
S	古村 愛結	岡谷南高等学校
3	井出 千陽	諏訪清陵高等学校
2	長崎 未帆	下諏訪向陽高等学校
B	牛山 優奈	諏訪清陵高等学校
補	宮原 里々菜	岡谷南高等学校
予	山岸 美喜	諏訪清陵高等学校

福井県

監督	清水 寛之	美方高校(教)
C	田辺 いりあ	美方高校
S	志賀 祐月	美方高校
3	江田 歩未	美方高校
2	中世古 那奈	美方高校
B	野瀬 彩音	美方高校
補	長谷川 由奈	若狭高校
予	高田 花蓮	若狭高校

新潟県

監督	石田 久美子	新潟県ローイング協会
C	和田 明香里	新潟高校
S	菊池 遥	新潟高校
3	森岡 愛	新潟南高校
2	最所 七彩	新潟南高校
B	和田 純佳	新潟高校
補	中枝 寛香	新潟高校

少年女子ダブルスカル

石川県

監督	加藤 丈司	石川県立津幡高等学校(教)
S	押味 美空	石川県立津幡高等学校
B	羽石 真奈美	石川県立七尾高等学校

富山県

監督	水本 孝志	(株)カスタムアート
S	福井 陽菜	八尾高等学校
B	東 くるみ	八尾高等学校

長野県

監督	野田 郁真	井口エネルギー
S	酒井 菜々子	諏訪清陵高等学校
B	傳田 悠琳	諏訪清陵高等学校
予	名取 帆乃海	諏訪清陵高等学校

福井県

監督	加茂 亮太	若狭東高校(教)
S	松吉 花心	若狭東高校
B	濱岸 希空	若狭東高校
予	岩本 結愛	若狭東高校

新潟県

監督	渡辺 研二	新潟県ローイング協会
S	増子 歩美	新潟高校
B	丸山 恵	新潟高校
予	渡邊 花蓮	新潟高校

## 少年女子シングルスカル

### 石川県

---

監督 加藤 丈司 石川県立津幡高等学校(教)  
S 瓜 華那 石川県立津幡高等学校

### 富山県

---

監督 水本 孝志 (株)カスタムアート  
S 四谷 美菜 八尾高等学校

### 長野県

---

監督 野田 郁真 井口エネルギー  
S 米倉 莓依 諏訪清陵高等学校

### 福井県

---

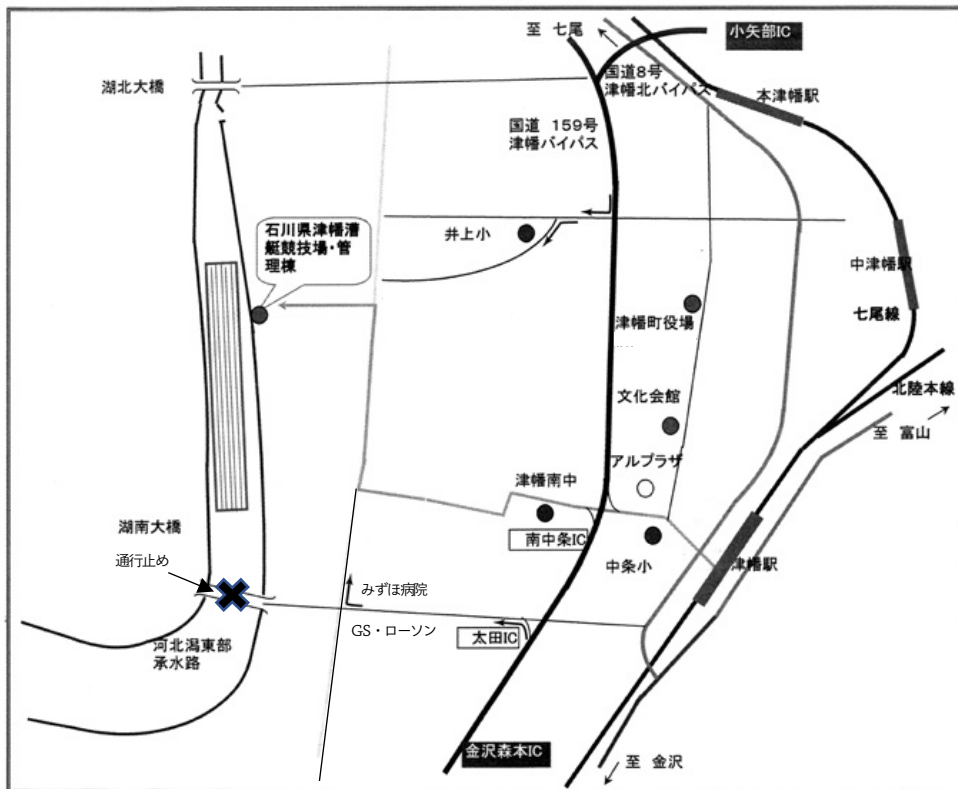
監督 加茂 亮太 若狭東高校(教)  
S 林 直美 美方高校

### 新潟県

---

監督 渡辺 研二 新潟県ローイング協会  
S 倉西 優果 阿賀黎明高校

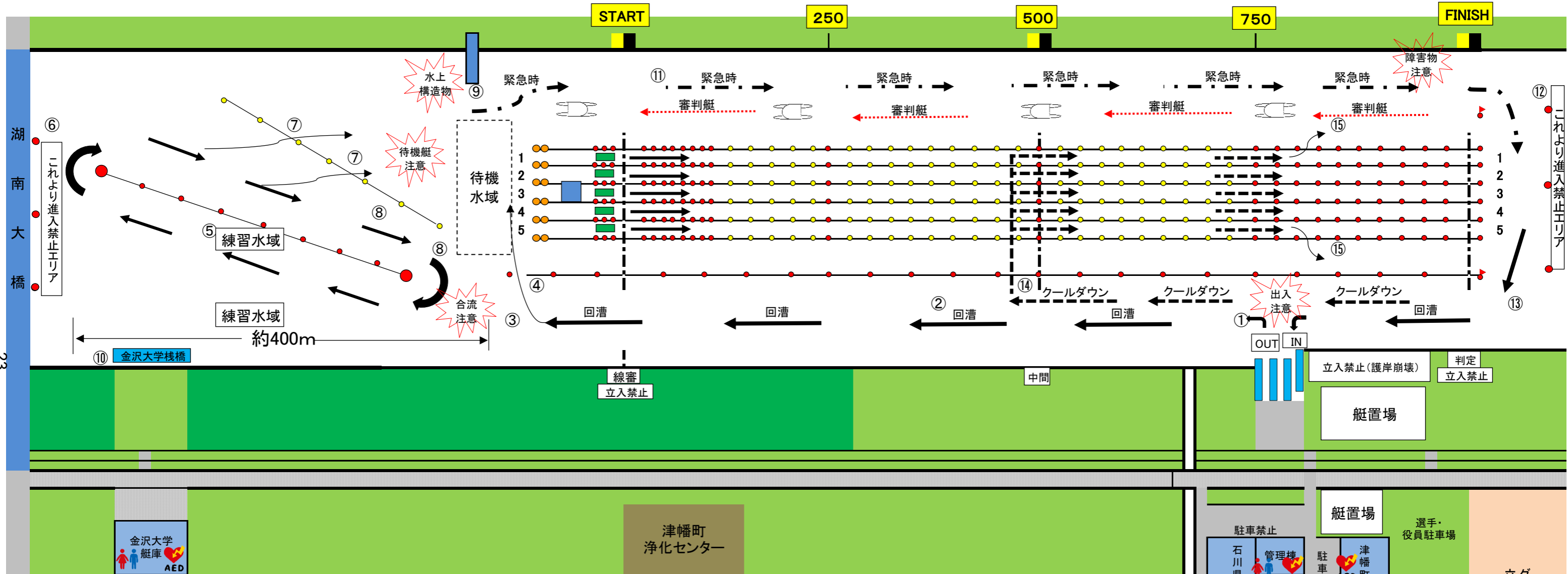
## 競技会場案内図



車：金沢森本 IC から 15 分ほど  
小矢部 IC から 20 分ほど

列車：津幡駅から徒歩で 15 分ほど

# 石川県津幡漕艇競技場 航行ルール(レース当日)

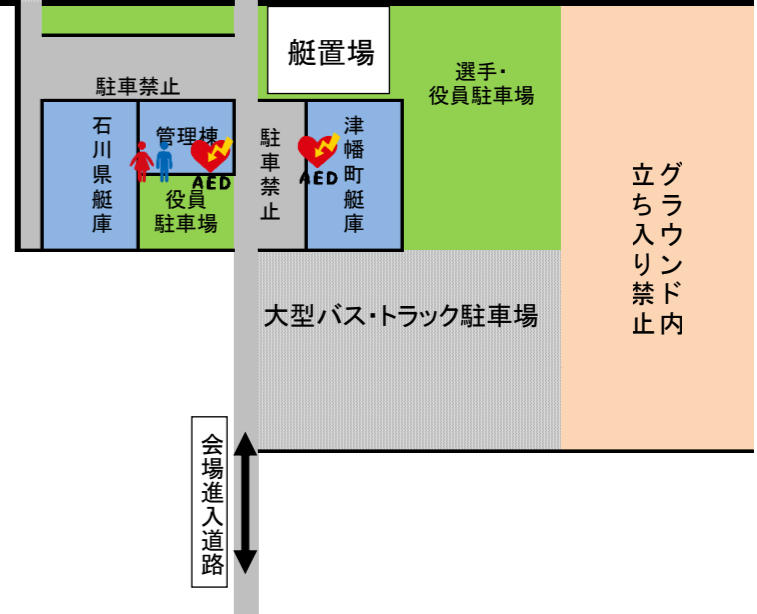


## 【注意事項】

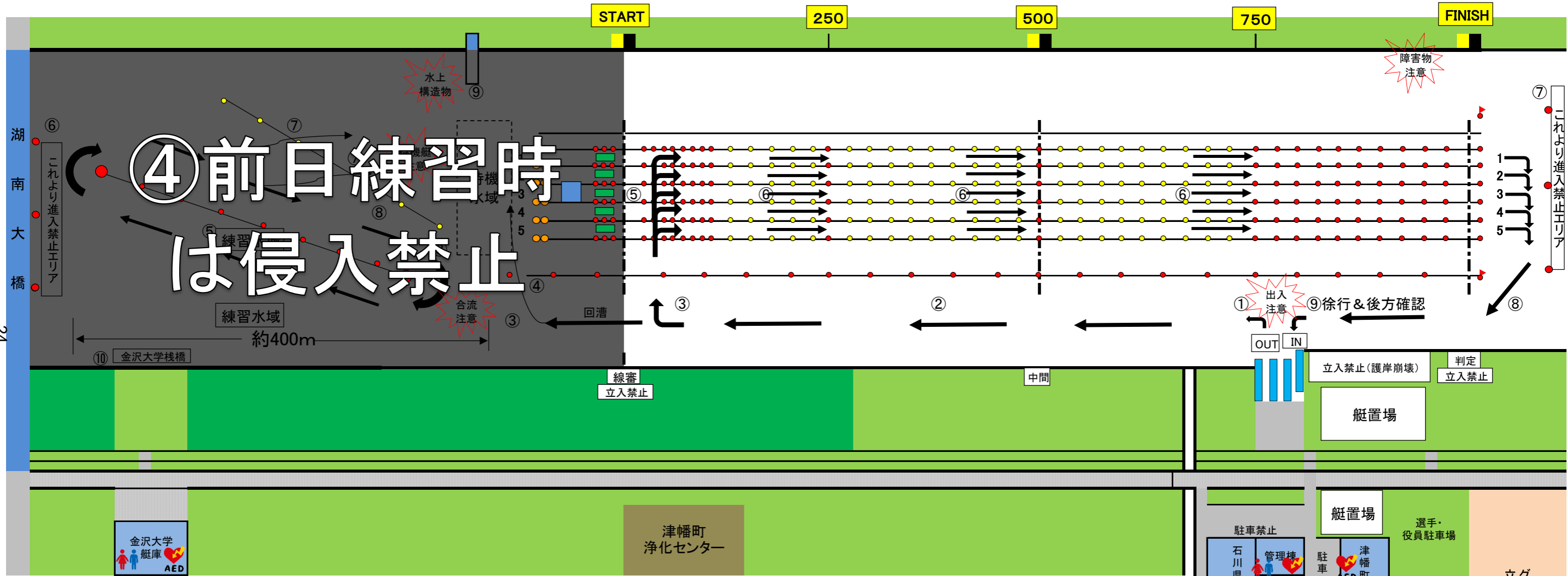
- ①出艇時は帰艇するクルーとの衝突に十分注意すること。
- ②左岸と外境ブイ(赤)の間を練習水域へ回漕すること。岸近くは浅いので近づかないこと。
- ③練習水域へ合流する際は、一旦停止し後方を確認してから合流すること。
- ④練習水域へ行かずにコースに入る場合は、後方をよく確認しオレンジブイの直後から侵入すること。
- ⑤練習水域では赤ブイを中心に時計回りで航行すること。
- ⑥湖南大橋より下流へは侵入しないこと。橋脚には近づかないこと。
- ⑦待機水域へ向かう際は後方を確認して境界ブイ(黄)を超えて侵入すること。
- ⑧この付近では止まらないこと。(スタート前の待機は待機水域で行うこと)
- ⑨水上障害物に近づかないこと。
- ⑩緊急時は金沢大学棧橋が使用できる。(工具・トイレ・AEDあり)
- ⑪緊急時等で帰艇する必要がある場合は最寄りのモーターボートに声をかけた後、**緊急時** → を通って棧橋へ向かうこと。
- ⑫フィニッシュエリアより上流へは侵入しないこと。
- ⑬外境ブイ(赤)の外側を回漕して棧橋へ向かうこと。
- ⑭水上でのクールダウンは500m地点から入りコース内で行うこと。ただし次のレース発艇後の侵入は認めない。
- ⑮クールダウン中に競漕艇が近づいてきた場合は、十分な距離を確保した上でレーン外に出て停船し、競漕艇を通過させること。

## 【日本ローイング協会認定B級コース】

- ・1000m6レーン(本大会は5レーン)
- ・レーン幅12.5m
- ・ブイ間隔25m(0m~100mは12.5m間隔)
- ・0m~100m,250m,500m,750m以降は赤ブイ
- ・上記以外は全て黄ブイ
- ・決勝線上はブイなし。1005mにブイあり
- ・操舵標識及びランドマークはなし
- ※スタートライン後方に操舵用のブイを設置
- ・外境ブイは回漕レーン側のみに設置



# 石川県津幡漕艇競技場 航行ルール(前日練習)

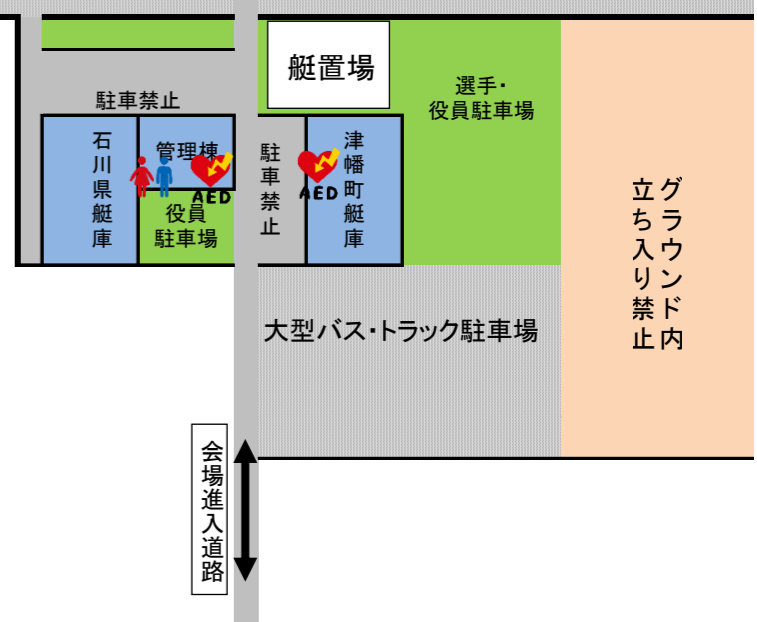


## 【注意事項】

- ① 出艇時は帰艇するクルーとの衝突に十分注意すること。
- ② 左岸と外境ブイ(赤)の間はスタート向きへ漕ぐこと。岸近くは浅いので近づかないこと。
- ③ ステッキポートの手前50m付近からコース内へ侵入すること。
- ④ スタートエリアより上流へは侵入しないこと。
- ⑤ ステッキポート付近は調整作業を行っているので近づかないこと。
- ⑥ コース内は全レーン順行(スタートラインからフィニッシュライン向き)です。コース内では止らないこと。
- ⑦ フィニッシュラインより上流へは侵入しないこと。
- ⑧ フィニッシュ後は外境ブイ(赤)の外側を回ってからスタート方向へ進むこと。
- ⑨ 棧橋前は出入りする艇で込み合います。スタートへ向かう艇は必ず徐行し周囲を確認してから通過すること。

## 【日本ローイング協会認定B級コース】

- ・1000m6レーン(本大会は5レーン)
- ・レーン幅12.5m
- ・ブイ間隔25m(0m~100mは12.5m間隔)
- ・0m~100m,250m,500m,750m以降は赤ブイ  
上記以外は全て黄ブイ
- ・決勝線上はブイなし。1005mにブイあり
- ・操舵標識及びランドマークはなし
- ※スタートライン後方に操舵用のブイを設置
- ・外境ブイは回漕レーン側のみに設置



会場進入道路

## 第 45 回北信越国民スポーツ大会ローイング競技 レースにあたっての審判上の諸注意

今大会は、(公社)日本ローイング協会競漕規則、本大会要項、以下の審判上の諸注意及び代表者会議での決定事項に基づき、レースを運営します。

### 1. 健康

各クルーは、健康管理に十分注意を払い、万全の状態で開催に臨むこと。熱中症予防のほか、感染症対策にも留意すること。体調不良を感じた場合は、速やかに最寄りの競技会役員・審判員に申し出ること。

### 2. 事故防止と完全確保及び航行ルールの遵守

- (1) 各クルー及び参加者は、事故が発生しないよう常に安全を優先する行動に努めること。
- (2) レース前の練習及びレース後の回漕については、決められた航行ルールを守り、周囲の安全を確認した上で行うこと。気象の変化や風波等にも留意し、競漕委員会から指示がある場合はこれに従うこと。
- (3) レース中、クルーの安全が確保できない状況や危険が生じた場合、若しくはそれが予想される場合にはレースを中止することがある。
- (4) 回漕レーンでの練習(スタート練習、ハイレートでの漕行など)は禁止する。また、レース艇が近づいている場合は、100m手前から全レース艇が通過するまでその場で停止すること。これらに違反した場合は「イエローカード」を与える。
- (5) 練習中又は回漕中に航行ルールを守らず他艇に接触・衝突したクルーには「イエローカード」を与え、重大な航行ルール違反の場合には「レッドカード」を与え、除外とする。
- (6) 全てのレース艇は、艇首に直径4cm 以上のゴム又はこれに類似の材質で、中空でない白色の「バウボール」を取り付けていること。これに違反したクルーは「失格」となる。
- (7) 落水時の安全を確保するため、フットストレッチャー(ストレッチャー、シューズなど漕手の足を保持するすべての装置)は、漕手が緊急時において速やかにボートから離脱することができる(クイックリリースフットストレッチャー)形式とする。

※「クイックリリースフットストレッチャー」とは以下のものをいう。

- ① 足を保持するフットストレッチャーが艇に残る場合は、足が容易に解放されるようにフットシューズの踵が水平位置より上に上がらないよう、ヒールロープにより両足それぞれ独立して固定すること。さらに、漕手がシューズから足を外す際に、靴ひも、マジックテープ、または同様の素材を開ける必要がある場合は、漕手が片手で引く簡単な一動作ですぐに両足が解放できる構造であること。
- ② フットストレッチャーが艇に残らない場合は、漕手が手を使わずに容易に両足が解放される構造又は手が届きやすい紐や解除装置の「片手による簡単な一操作」で、すぐに両足が解放できる構造であること。

また、次の場合はレッドカードが与えられ、除外とする。

- ① ヒールロープが無い場合(フットストレッチャーが艇に残るタイプの場合に限る。)
- ② ヒールロープはあるが、結んでいない場合
- ③ ヒールロープを結んでいるが、フットストレッチャーの踵が水平位置より上にあがる場合

- ④ レース前はヒールロープを結んでいたが、レース中に伸びたり切れたりして、フットストレッチャーの踵が水平位置より上にあがる場合

### 3. 各種手続き(届出)

棄権・メンバー変更・ブレード変更(不統一)の「届出」や「願」の手続きは、定められた時間までに所定の手順により競漕委員会へ行うこと。

### 4. 監視と舵手計量

(1) 監視はメンバー構成、ユニフォーム、ヒールロープ、バウボール等を確認するため、棧橋にてレースの出漕の都度行うので、監視審判員の指示に従うこと。監視を経ずに出漕することはできない。

(2) 舵手の体重は、ユニフォーム及び一部装着が認められたパーソナルアイテムを含め、男子種目 55.0 kg以上、女子種目 50.0 kg以上とする。これに満たない者は、規定の重量に達するため監視員から貸与された最大 15.0 kgのデッドウェイトを舵手の最も近い所に置かなければならない。この場合において、舵手は監視員の求めがあればデッドウェイトの重量検査等を受けなければならない。

デッドウェイトの携行を命ぜられたクルーが、当該デッドウェイトを携行せずにレースに出漕した場合、「レッドカード」が与えられ「除外」となる。

(3) 舵手計量は、最初に出漕するレースの2時間前から1時間前までに管理棟1Fに設置する「舵手計量所」で受けること。規定時間内に計量を受けない場合は「失格」となる。なお、計量所での飲食は禁止する。

(4) 同じ舵手が規定時間内で受けることができる計量(公式計量)は1回限りとする。なお、舵手計量所の隣に設置する計量器は自由に使用することができるが、この計量器の数値を公式計量とすることはない。

### 5. ユニフォーム及び服装

(1) クルーは、出漕に際し統一したユニフォームを着用すること。「統一したユニフォーム」とは、「外見が全く同じもの」のことであり、色褪せ、迷彩模様・幾何学模様、個人名・イニシャル、ポジション名等の記載(刺繍等)が異なったものは「統一したユニフォーム」とは見なさない。また、ユニフォームの他に着用する帽子・鉢巻・アンダーシャツ、アンダーレギンス、靴下なども統一されていなければならない。靴下について、揃えられない場合は、レース時に艇の外から見えないようにすること。なお、靴下を脱いで揃えることはクルーの判断に任せる。

(2) 帽子・鉢巻については、クルー内で着用する者と着用しない者がいても不問とする。

### 6. 発艇定刻の厳守と発艇号令

(1) レースに出漕するクルーは、発艇定刻2分前までに所定の発艇位置(ステイクボート)に付けること。特段の事情がない限り、遅れたクルーには「イエローカード」を与える。艇の故障等で発艇定刻までに到着できない場合は、必ず最寄りの審判員に申し出て指示を受けること。ただし、申し出があっても発艇定刻は概ね1レース程度しか変更しない。

(2) 許可なく発艇定刻に遅れ、レースに参加できなかったクルーは「DNS」となる。

(3) 発艇定刻2分前になったら、各クルーの責任で進行方向を定め、いつでも発艇できる準備をすること。なお、風波等の影響により、「クイックスタート」を用いる場合がある。

(4) 発艇号令は、「発艇旗」により行う。

## 7. レース中の留意事項

- (1) レース中に艇の故障やオールの破損等があっても救済措置はない。同様に、これらに伴う異議は認めないので、各クルーの責任で十分に点検等を行ってレースに臨むこと。
- (2) 全てのクルーは、自己のレーン内を進行しなければならない。他のレーンへの侵害や、他艇に妨害を及ぼすおそれのあるクルーに対し、審判が注意を与えることがある。この場合、主審は白旗を掲げ、当該クルー名をコールし、進むべき方向へ白旗を振り下ろす。
- (3) レース中、障害物の出現、岸や回漕レーンで待機するクルーに衝突するなどの危険が切迫しているクルーに対し、白旗を掲げ「〇〇止まれ！」と指示し、当該クルーのみを停止させることがある。
- (4) 主審が、何らかの理由によりレース全体を止める場合は「赤旗を振り」、「鐘を鳴らして」、「止まれ！」と指示する。
- (5) 主審艇は、レース状況により遅れたクルーを追い越す場合がある。この場合、主審艇に追い越されたクルーは主審艇の波を被ることがある。このことによる異議の申し立ては受け付けない。

## 8. レース中の選手の落水

- (1) レース中に漕手が落水(転覆)した場合、自力で速やかに乗艇(回復)し、決勝線を通過すれば着順を認める。ただし、舵手を欠いて決勝線を通過したクルーは失格となる。
- (2) 自力での乗艇に手間取り、次のレースに支障をきたすとき又は安全上の問題があると審判が判断したときには救助する。この場合、当該クルーは「DNF」となる。

## 9. 指導・警告・除外とその取扱い

- (1) クルーが違反・不正行為などを行った場合は、指導や警告(違反等の内容により「注意」、「イエローカード」、「レッドカード」のいずれか。)を与える。同一ラウンド内でイエローカードが2回与えられるとレッドカード(除外)となる。審判がイエローカード、レッドカードを与えるときは、該当色のカードを当該クルーに提示する。
- (2) (公社)日本ローイング協会競漕規則、本大会要項、以下の審判上の諸注意及び代表者会議での決定事項に基づかない事柄で、審判が特に重大・重要と判断した内容のときには「イエローカード」を与える場合がある。
- (3) クルーが受けた「イエローカード」は、レースが成立した時点で解消するが、レース成立後の回漕中に受けたイエローカードは、大会中の次のレースまで持ち越すものとする。
- (4) 今大会の決勝Ⅰにおいて「レッドカード(除外)」を受けたクルーが決勝Ⅱに出漕する場合、他のクルーとの公平性を期すため、決勝Ⅰを正常な競漕速度でレースを漕了しなければならない。また、決勝Ⅰで代表権内の着順を得たクルーが決勝Ⅱにおいて「レッドカード」となった場合も同様に、決勝Ⅱを正常な競漕速度で漕了しなければならない。これに違反したクルーは、失格となることがある。

## 10. レースの終了後

- (1) 決勝線を通過したクルーは、全クルーが決勝線を通過した後、主審が旗を掲げるまでその場で待機すること。主審が「白旗を掲げた」場合はレースの成立を示すものなので、帰艇することができる。主審が「赤旗を掲げた」場合は当該レースに疑義があったことを示すものなので、主審の指示を待つこと。
- (2) 出漕したレースに異議がある場合は、主審が旗を掲げる前に挙手のうえ主審に申し出てくるこ

と。

(3) 主審の決定に対して不服があるクルーは、当該決定の通知後1時間以内にその所属団体の代表若しくは代理人を通じるなどで、審判の資格を有する者3名(当該決定を下した審判を除く。)で構成する不服審査委員会に対し、文書で不服を申し立てることができる。不服審査委員会に提出する文書は、審判長席に提出すること。

(4) 異議申立に対する不服申立に加え、以下の事項に対する不服申立を、異議申立を経ずに不服審査委員会へ書面で行うことができる。手順等は、競漕規則・細則第75条のとおりとする。なお、「当協会所定の書式」とは、不服申立の対象となる状況の説明(レース番号と種別、状況説明、写真等参考資料)と、不服の根拠となる規則・規程の条文及び所属団体代表者の署名と提出日が記載されていれば良く、用紙の種類やレイアウト等の様式は問わない。

ア DNS、DNF、最下位付置、除外、失格等のペナルティ

イ 他のクルーの異議申立が認められた結果、何らかの影響を受ける場合

ウ 発表されたレース結果

## 11.伴走の禁止

自動車・自転車等による伴走は禁止する。伴走を発見した場合、競漕委員会は当該団体に対し除外・失格を含む適切な措置を行う。

## 12.その他

### (1) 電子的通信装置および許可データ

① レース中(レース用の航行ルールが適用されている全時間帯)、電氣的又は電子的な手段によるクルーと艇の外部とのいかなる方向の交信及びデータの送受信も許されない。ただし、レース経過の追跡のために競漕委員会が特に認めた場合は、当該レースの全艇に同種・同重量の電子的通信装置(GPS等)を取り付けることができる。

② レース中のクルーに艇内での計測・記録・保存が許されるデータは、以下の情報のみとする。

ア. タイム

イ. ストローク・レート

ウ. 艇速/加速度 エ. 心拍数

③ 前項の情報は「許可データ」と呼ばれ、「許可データ」を収集するための機器や装置の持込みは許可される。さらに、「許可データ」から直接由来する情報がレース後の使用の目的のためにレース中記録されることも許可される。

④ クルーは、②、③で許可されたもの以外のデータや情報をレース中に計測、記録、保存することはできない。

⑤ 本条に違反したクルーは、失格になることがある。

(2) 各クルーは、各自でバウナンバープレートを取り付けて出漕すること。

## 宿 舎 一 覧

県 名	宿 舎 名	所 在 地	電 話
富山県	ホテルアマネク金沢	金沢市片町 2-25-17	076-224-0700
長野県	テルメ金沢	金沢市松島町 17	076-269-2211
福井県	金沢セントラルホテル東館	金沢市堀川町 5-3	076-263-5311
新潟県	やまじゅう	かほく市浜北ハ 20-1	076-269—2211

### 競技会本部・記録本部

石川県立津幡漕艇競技場  
河北郡幡町川尻ほ 27-2  
会場責任者 競漕委員長 大江 洋造  
携帯電話 090 - 5828 - 4112

### 医 療 機 関

〒929-0323 石川県河北郡津幡町字津幡口 51 番地 2  
T E L 076-289-2117  
「河北中央病院」

### 大 会 本 部

公益財団法人石川県スポーツ協会内  
第45回北信越国民スポーツ大会実行委員会事務局  
T E L 076-268-3100  
F A X 076-268-3188